

リーダー育成実践学 ガラス細工プロジェクト
令和7年度実施報告書

1. 受講者

7名 内訳 機械6名（新規4名、継続2名）、 応化1名（新規1名）

2. 実施期間：5月23日～2月10日 37回実施

3. 目標

- ・理化学ガラス製作の基本技術となる「バーナーワーク」を中心としたガラス加工技術の習得を目指す。
- ・ガラス素材の性質や特徴を生かした作品の考案、製作をし、夢大学/ものづくりアイデア展へ出展する。
- ・「ものづくり」の楽しさ大変さを体験させる。

4. 結果

- ・今年度前半は新規学生のための基礎コースと継続学生のための応用コースに分け実施した。後半は全体プロジェクトのためのチーム分けを行い活動した。
- ・全体のプロジェクトとして「夢大学/ものづくりアイデア展」への出展のため、「万華鏡」と「水飲みどり」2案を2チームによりデザイン、製作を行い、作品展示をすることができた。
- ・各自の目標では、年頭目標でオーナメントや置物などを目標とした新規学生は小さいものだが概ね形になり目標を達成できた。ガラスを「吹く」、「中空」の作品を目標とした学生は目標達成できなかったが、基礎動作の習熟を図った。継続学生は、球を作ることを中心に技術練習を行い、その応用で、ガラスなどの製作した。基礎動作の習得ができ、応用力もそれなりに身についた。
製作や技術練習を通してガラス素材やガラスをバーナーで加熱し成形することへの理解が深まったのではないかと思う。
- ・学生たちは技術的に思い通りに製作できないが多かったと思うがものづくりの楽しさ、難しさを実感したのではないかと思う

5. 次年度の展望

- ・全体のプロジェクトのアイデアや製作のさらなる発展を期待したい。
- ・工芸的な製作のほかにも理化学ガラス器具の製作などの難易度の高い技術にも挑戦を促し、などさらなる技術の修得を目指す。
- ・ガラス素材について・ガラス加工技術についての理解を深め製作に活かす。



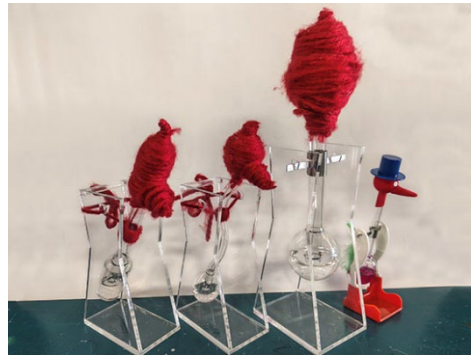
製作の様子



製作の様子



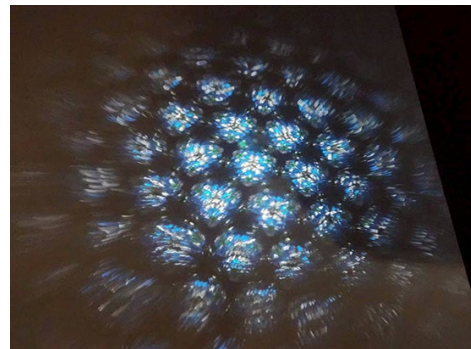
製作の様子



ものづくりアイデア展
水飲みどり



ものづくりアイデア展
投影万華鏡



ものづくりアイデア展
投影万華鏡 (投影した模様)